

**Q** オレンジロードは蒲郡にとって観光、通勤その他に重要なので、1日も早く無料になるよう働きかけてほしいと思います。

(60代男性)



**A** 音羽蒲郡有料道路(オレンジロード)は、昭和61年11月に供用開始され、平成28年11月まで有料となっています。

この道路は、蒲郡バイパス・東名高速道路・国道1号に通じる重要なアクセス道路であり、市街地の交通緩和や観光の発展、地元産業の活性化、近隣市町との交流には欠かせない道路です。今年の7月には、音羽町の町長や町議会議長、蒲郡市議会議長、音羽町・蒲郡市の産業界の代表らと、愛知県と愛知県道路公社に「音羽蒲郡有料道路早期無料開放」の要望書を提出しました。無料開放となるには、もう少し時間が必要ですが、一日でも早く実現するよう、今後も引き続き要望してまいります。

**Q** 隣の豊橋市では、蒲郡市に比べてごみの分別方法が細かく、驚きました。市によってどうしてごみの出し方が違うのでしょうか。環境の問題にもつながる事です。まずは検討してください。

(30代女性)

**A** 豊橋市は、地球環境への影響を配慮してプラスチック製容器包装の分別収集を実施していますが、分別収集には多額の経費を必要とするため、本市ではこれまで行ってきませんでした。ごみの分別方法は、市民の負担や財政事情などを考慮してそれぞれの市で判断していますが、現在、県下の半分を超える市で分別収集を実施しています。そこで、本市においても、今年の10月から一部の地域で分別収集を開始します。本来、全市で一斉に行いたいのですが、財政事情もあり難しい状況です。しかし、できるだけ早い時期に全市で実施できるよう予算化してまいりたいと思います。

**Q** 竹谷町区の市役所通りに住んでいます。車の騒音についてお願いします。

夜間、トラックがスピードを上げて走行するため、安眠できません。

この騒音は道路の全面改修と速度制限の規制で、改善されるものと思います。難問題とは思いますが、少しでも達成されることを要望します。

(70代男性)

**A** 市は、道路交通騒音の測定を毎年実施しています。今年の2月から3月にかけて市役所通りの5カ所で測定したところ、環境基準をかなり超える騒音状況でありました。この結果を蒲郡警察署と道路管理者である愛知県に伝えたところ、警察署では、3月末に、速度を出しにくくする信号サイクルの自動制御システムを導入しました。また、愛知県では、わだち、クラックなどが生じた舗装を優先して補修するとともに、順次騒音にも有効な排水性舗装に切り替えていただいています。さらに、根本的な解決は交通車両の分散でありますので、現在、建設が進められている247号線バイパス、あるいは、23号線バイパスの早期完成を国、県に要望していきます。

**Q** 「090金融」のチラシが電柱にはってあります。市民の人が手を出さないよう警察と連携して撤去してください。(30代男性)



**A** 屋外広告物については、市街地の良好な景観を形成するため、そして公衆に対する危害を防止するために愛知県屋外広告物条例が策定されており、蒲郡市ではこれを運用しています。

この条例に違反した広告物を、市内パトロールや市民からの連絡で発見した場合は、直ちに職員が現地へ確認に行き、督促シールにより催告します。以後期間(5日間)が過ぎても広告物が取り除かれなければ、市で除却して保管(半年間)します。

今後も違反広告物を発見した場合には、市役所(計画開発課)へご連絡をいただければ対応します。